

2023年9月1日

各位

株式会社 SBI証券

「SBIヒートマップ Plus」サービス機能アップデートのお知らせ

株価騰落の色の反転、米国株・日米株混合の期間指定表示、カスタマイズ表示の保存が可能に！

株式会社 SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)は、2023年9月2日(土)18時ごろから、アルゲンタム・コード株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役CEO:塩谷明達)が提供する、日本株、米国株に対応した「SBIヒートマップ Plus」サービスをアップデートし、株価騰落の色(赤・緑)の反転機能、米国株・日米株混合の期間指定表示、カスタマイズ表示の保存機能を追加しますので、お知らせします。

主要ネット証券初※!

新機能を追加しさらに便利に!

SBIヒートマップ Plus

- 初 過去日付を指定してのヒートマップ表示
- 初 過去日付を指定しての騰落率ランキング表示
- 初 日米株混合表示
- 色の反転機能

そのほかにも便利な機能が盛りだくさん

利用無料

「SBIヒートマップ Plus」は、日本株と米国株の相場状況について、色の違いや濃淡で株価の上昇率・下落率を視覚的にとらえることができるサービスで、PC およびスマートフォンに対応しています。これまでは、日米株の混合表示や、日本株におけるヒートマップ・騰落率ランキングの期間指定表示など、主要ネット証券初※の機能を提供してきました。

このたびの「SBIヒートマップ Plus」の機能アップデートでは、お客さまからのご要望の多かった「株価騰落の色(赤・緑)の反転」、米国株および日米株混合でも任意の期間で株価を表示できる「米国株・日米株混合の期間指定表示」、お客さま自身がカスタマイズした表示を保存できる「表示状態の保存(最後に表示した画面を次回起動時に表示)」が可能になります。

「SBIヒートマップ Plus」の機能アップデートにより、これまで以上に多くのお客さまに当社のサービスをご利用いただけるものと期待しています。当社は、今後も「業界最低水準の手数料で業

界最高水準のサービス」を提供するべく、魅力ある商品の提供・サービスの拡充を行い、お客さまの資産形成を支援していきます。

※ 比較対象範囲は、主要ネット証券5社です。「主要ネット証券」とは、口座開設数上位5社のSBI証券、楽天証券、マネックス証券、松井証券、auカブコム証券(順不同)を指します(2023年9月1日現在、当社調べ)。

■「SBI ヒートマップ Plus」紹介ページ

URL: https://search.sbisec.co.jp/v3/ex/RT_home_heatmap_plus.html

■アップデート内容

| | 旧 (~2023/9/1) | | | 新 (2023/9/2 18時ごろ~) | | |
|-------------------------|---------------|-----|-------|---------------------|-----|-------|
| | 日本株 | 米国株 | 日米株混合 | 日本株 | 米国株 | 日米株混合 |
| 株価騰落の色の反転機能 | | × | × | | ○ | ○ |
| 期間指定表示(ヒートマップ・騰落率ランキング) | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ |
| 表示状態の保存機能 | | × | × | | ○ | ○ |

■株価上下の色(赤・緑)の反転画面のイメージ



<金融商品取引法等に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者、商品先物取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会、日本商品先物取引協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI 証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI 証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所 CFD(くりつく株 365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI 証券 WEB サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
